

カタカナ・漢字を線で見分ける K-code学習法

K-codeは、カタカナと漢字の線を、6つの線と3つのルールで学ぶ方法です。



1 文字学習で起きやすい困りごと

学習者の視点 | 識別

似ている文字の違いが分からない

「ソとン」「シとツ」「チと千と干」……
どこが違うの？ 同じに見えるのに、何が違うのかわからない。

教師の視点 | 説明

形の違いを説明しにくい

「ここを少し長く」「こっちにシュツと払う」
などと細かい違いについて説明しても、
伝わりにくいことがある。

両者の視点 | 共有

質問や確認がしにくい

質問や確認をしたくても、どのように言えば良いか悩む。
確認できたつもりでも、実際に書いてみると、まだ間違っていることがある。



K-codeで困りごとの解決をサポート

6つの線と3つのルールで、似ている文字を見分け、線の長さ・向き・書き方を説明し、同じことばで確認・共有できるようにします。

2 K-codeとは？

K-codeは、文字を「かたまり」としてではなく、「線の組み合わせ」としてとらえ、線の形と書き方で見分ける学習法です。

TPR法

体の動きと日本語名（または母語）で覚える方法。母語で学ぶ人・生活者・少人数指導に向いています。

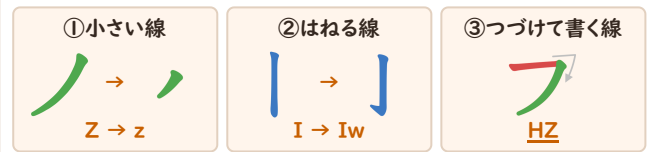
アルファベット法

アルファベットで線を表す方法。多言語環境・添削に向いています。

K-codeの6つの線



3つのルール



3 K-codeでできること



識別

似ている文字の違いを
線で見分ける



説明

線の長さ・向き・書き方を
伝えやすくする



共有

同じことばで
確認・共有できる

4 書ける漢字が増え、書き誤りが減る可能性

ことばの意味・読み方を先に学び、その語に含まれる漢字をK-codeで確認する「語彙先習+K-code」併用指導では、次のような変化が報告されています。

語彙先習+K-code併用指導の流れ

ことばを知る・選ぶ → 読み方の練習をする → 線の形と書き方を学ぶ → 書く

半数以上の学習者が正しく書けた漢字

22.3% → 64.2%

約2.9倍に増加

1人あたり総書き誤り数

77.8回 → 52.6回

約32%減少

※本結果は、「語彙先習（ことばを先に学ぶこと）」と「K-code」を併用した指導に関する報告です。
K-code単独の効果を示すものではありません。（三枝桜花，2026，修士論文 p.71）

5 こんな場面で使えます

非漢字系学習者の入門期

文字をかたまりではなく、線で見分けたい場面

海外の送り出し機関

来日前に、生活で使う文字を短時間で導入したい場面

地域の日本語教室

共通語や学習時間が限られる場面

名前・住所など

まず、生活に必要な文字から書けるようにしたい場面



教える人

漢字の書き方を説明する際「どのように説明したらいいか？」と
迷わなくなり、文字指導の際の説明が容易になった。
時間も短縮できた。



学んだ人

コードを言いながら書くと間違えない。
バランスの良い字が書ける。他の学生から「どうして書けるんだ？」と聞かれ、K-codeのおかげと認識。



教える人

最初にK-codeで導入すると、先生がいなくても、自律学習ができる。



学んだ人

練習がより体系的になって、今では漢字を正しく、そして前よりも
きれいに書けるようになった。

場面に合わせて、 K-codeを活用する

K-codeは、アプリや教材を授業環境に合わせて使えます。ここでは、カタカナと漢字の2つの活用例を紹介します。



1 アプリを使ってカタカナを学ぶ例

準備 Katakana Finderアプリを起動

PCでは画面上部、モバイルでは画面下部の
[Q Katakana Finder] ボタンから起動できます。

入力例

Michael Jackson

検索結果の表示例

→ マイケル・ジャクソン

01 Katakana Finder

🔍 ことばを入力・検索

練習したいことばを入力して
検索し、カタカナ表記を確認
する。

02 Katakana Finder → 練習シート

📄 練習シートを作成

[練習シートを作る] ボタンから
文字練習シート(マス目入り
り)を作成し、印刷する。

03 Katakana Finder + 練習シート

👁️ 見ながら書く

K-codeや書き順アニメーショ
ンを見ながら、練習シートで書
く練習をする。

04 Katakana Motion

🔄 似た文字を比較

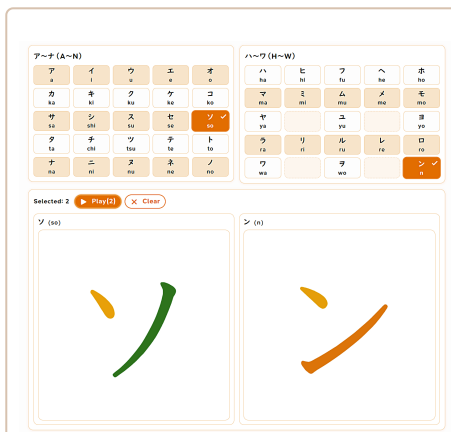
ソ/ンなど似た文字は、
Katakana Motionアプリで
並べて確認する。



Katakana Finder | 入力・検索結果の例



文字練習シート(マス目入り) | 画面イメージ



Katakana Motion | 似た文字の比較例

2 ことばから始める漢字の学習例

📋 語彙先習+K-codeの流れ

01 ことばを知る・選ぶ

知っていることばや書きたいことばを選びます。
例: 日本

02 読み方の練習をする

例: 日本 → にほん

03 線の形と書き方を学ぶ

K-codeで線の形と書き方を示します。
K-codeを言いながら空書きをします。

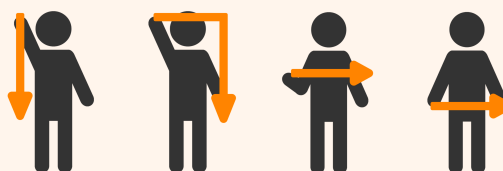
04 書く

文字練習シートを使って、実際に書いてみます。

漢字の線



空書き



K-code

TPR法

たて

よこたて

よこ

よこ

アルファベット法

I

HI

H

H

